

宮城県南部地域養殖復興プロジェクト計画書
(塩釜市浦戸支所ノリ部会)

地域養殖復興 プロジェクト名称	宮城県南部地域養殖復興プロジェクト		
地域養殖復興プロジェクト運営者	名称	宮城県漁業協同組合	
	代表者名	代表理事理事長 阿部 力太郎	
	住所	宮城県石巻市開成1番27	
計画策定年月	平成24年 5月	計画期間	平成24年7月 ～平成27年5月

1 目的

宮城県漁業協同組合塩釜市浦戸支所は特別名勝日本三景松島湾に位置し、平成22年度末現在の正組合員が、56名、准組合員84名、合計140名、出資金83,245千円、水揚金額307,632千円で、養殖、漁船漁業、定置網漁業が営まれている。その中で養殖漁業は、ノリ養殖が主に行われ、ノリの生産数量は31,814千枚、生産金額は232,268千円で、当地区の重要な産業であり、積極的に担い手育成も図ってきた。

しかしながら、平成23年3月11日発生の東北地方太平洋沖地震とその津波により、壊滅的な漁業被害を受け、洋上の養殖施設、海上の施設のみならず、陸上の加工施設までもが、壊滅的な被害を被り、漁船等も1割以上を失った。

塩釜市浦戸支所のノリ養殖グループにおいても、震災前にあった施設等は、すべて被災し現在加工施設等の建設を進めている所である。また、ノリ養殖業者も震災前は13名であったが、現在は10名となっている。

安定的な収入が得られない現在、被災後のノリ養殖の早期復興と組合員の漁業経営の早急な再建を実現させる必要がある。

よって、本計画において様々な共同作業等の実施などの取組を行うことにより、生産性の向上と経営の安定化により、ノリ養殖業の復興を図ることを目的とする。

2 地域養殖復興プロジェクト参加者等名簿

○ 宮城県南部地域養殖復興協議会

	機関名	役職	氏名	備考
養殖関係	宮城県漁業協同組合	理事	小野 秀悦	役職指定
養殖関係	宮城県漁協 塩釜総合支所	運営委員長	千葉 眞澄	役職指定
養殖関係	宮城県漁協 塩釜総合支所	支所長	佐藤 淳一	役職指定
地方公共団体	宮城県仙台地方振興事務所 水産漁港部	部長	松平 清	役職指定
地方公共団体	東松島市 産業部農林水産課	課長	涌澤 晃	役職指定
地方公共団体	塩竈市 産業環境部	次長兼水産 振興課長	小山 浩幸	役職指定
地方公共団体	七ヶ浜町 産業課	課長	伊丹 克己	役職指定
地方公共団体	亘理町 農林水産課	課長	東 常太郎	役職指定

○ 塩釜市浦戸支所ノリ部会

	機関名	役職	氏名
養殖関係	宮城県漁協 塩釜市浦戸支所	副運営委員長	内海 勇一
養殖関係	宮城県漁協 塩釜市浦戸支所	ノリ養殖業者	阿部 義彦
養殖関係	宮城県漁協 塩釜市浦戸支所	ノリ養殖業者	浅岡 進
地方公共団体	宮城県仙台地方振興事務所 水産漁港部	水産振興班 主任主査	須藤 篤史
地方公共団体	塩竈市産業環境部	水産振興課主査	櫻井 利和

3 震災前の養殖業の概要

平成21年度(生産年度)の塩釜市浦戸支所に於けるノリ養殖は、14経営体で生産枚数39,460千枚、生産額は、約3億1千2百万円となっている。今回のがんばる養殖には、8名が参加し共同化の取り組みを実施する。なお、残りの6経営体のうち4経営体は廃業し、2経営体は、自力で継続している。

- ・ 震災前の施設等の状況(計画に参加する8経営体の状況)

施設名	所有者(個人・共同利用の別)	規格	施設数
養殖施設	個人所有	別紙①のとおり	975台
ノリ加工施設	個人所有	木造平屋	8棟
ノリ乾燥機	個人所有	・全自動ノリ乾燥機(5・6・7・8連機) ・付帯設備	5連機1台、6連機1台 7連機3台、8連機3台 計8台
作業船 (摘み船)	個人所有	1.8t(32尺)×6隻、1.7t(32尺)×1隻、1.6t(30尺)×1隻	8隻
作業船 (網洗い船)	個人所有	1.7t(30尺)×1隻、1.3t(27尺)×3隻、1.5t(28尺)×1隻 1.2t(25尺)×2隻、1.1t(24尺)×1隻	8隻
作業船 (作業船)	個人所有	1.5t(28尺)×5隻、1.0t(20尺)×2隻、0.7t(18尺)×2隻 0.6t(18尺)×8隻、0.5t(16尺)×1隻、0.4t(14尺)×6隻 0.2t(12尺)×1隻	25隻

4 被災状況

単位：千円

	規格及び数量	被害金額	被災内容
養殖施設	筏：928台(6枚張り) 138台(4枚張り)	197,000	流失
ノリ加工施設	木造平屋8棟	4,800	流失4棟、 全壊1棟 半壊1棟、 一部損2棟
ノリ乾燥機	・全自動ノリ乾燥機 (5・6・7・8連機)計8台 ・付帯設備	190,000	機械一式被災
養殖生産物	ノリ3,000千枚 (見込生産枚数) 乾海苔400箱 (1,440千枚)	26,000	流失

5 計画の内容

(1) 共同化の取組

・これまでの取組

塩釜市浦戸支所に於けるノリ養殖の生産・加工処理については、これまで14経営体が個別の経営で行ない、この計画に参加する8経営体の平成21年度（生産年度）水揚げは、生産枚数24,675千枚、生産額は、195,170千円となっていた。

・これまでの問題点

個別経営体毎に見た場合に於いても、生産枚数、水揚げ額共に多大であるが、同様に生産・加工処理に係る、水道光熱費、燃油代、メンテナンス料等の経費も多大に発生していた。

又、生産・加工処理作業過程上に於いても個別に行われていた事から作業のロスが多くみられた。

・全面共同化の取組

より効率的に生産を行う為、8経営体が生産・加工処理の全面共同化に取り組む。

これにより、海上作業の分業化が図られ養殖管理を徹底し、養殖施設1台当たりの生産数量を増やすことにより、収入増を図る。

また、生産・加工処理作業の効率化、それによる経費の削減により、収益の向上、経営の安定化を図るものである。

(2) がんばる養殖復興支援事業の活用

- ・事業実施者：宮城県漁業協同組合
- ・生産契約先又は契約養殖業者名：別紙②のとおり
- ・実施年度：平成24年度～平成26年度
- ・取組みスケジュール

年度	期間	24年	25年	26年	27年
検討期間	24年4月～24年6月	—			
事業期間 1	24年7月～25年5月	—	—		
事業期間 2	25年6月～26年5月		—	—	
事業期間 3	26年6月～27年5月			—	—

(3) 施設復興計画

施設名	所有者（個人・共同利用の別）	規格	震災前	復興1期目	2期目	3期目	活用する事業名
養殖施設	個人 (共同利用)	筏 (6枚張)	975台	700台	800台	800台	養殖施設 災害復旧事業
ノリ加工施設	共同利用(宮城県南部施設保有漁協所有)	木造平屋	8棟	2棟	2棟	2棟	水産業共同利用施設災害復旧整備事業
ノリ乾燥機	共同利用(宮城県南部施設保有漁協所有)	20連機	5～8連機 8台	2台	2台	2台	水産業共同利用施設災害復旧整備事業
作業船 (摘み船)	個人 (共同利用)	船外機	8隻	6隻	6隻	6隻	
作業船 (網洗い船)	個人 (共同利用)	船外機	4隻	6隻	6隻	6隻	
作業船 (作業船)	個人 (共同利用)	船外機	25隻	20隻	20隻	20隻	

(4) 生産量及び経営体数

項目	震災前 (21年)	復興1期目	2期目	3期目
生産量(千枚)	24,675	27,500	32,000	32,000
生産金額(千円)	195,170	216,500	252,800	252,800
経営体数	8	8	8	8

(5) 復興に必要な経費

単位：千円

	震災前の状況	復興1期目	2期目	3期目
収 入	195,170	216,500	252,800	252,800
生産量(千枚)	24,675	27,500	32,000	32,000
生産金額(千円)	195,170	216,500	252,800	252,800
その他生産額	0	0	0	0
経 費	206,245	191,035	215,280	208,020
支払金利	112	0	0	0
損害保険料	4,837	1,330	1,330	1,330
漁業権行使料	9,339	4,550	5,200	5,200
漁業施設共済掛金	0	1,630	1,860	1,860
人件費	43,177	68,320	72,000	72,000
その他の経費	14,878	7,000	7,400	7,400
水道光熱費・燃油代	37,500	53,820	62,330	62,330
種苗代	5,385	6,000	7,300	7,300
養殖資材代	22,000	9,050	17,040	23,420
修繕費	18,492	16,000	16,000	16,000
販売費	10,734	11,820	13,530	13,530
減価償却費	39,791	4,340	3,120	1,690
施設利用料	0	10,410	17,650	12,470
収 支	▲11,075	25,465	37,520	44,780
償却・利用料前利益	28,716	42,870	60,220	60,220

<養殖の生産方法>

ノリの生産期間は11月から4月まで。残りの6ヶ月は養殖の準備期間に該当し、種苗・筏の作成時期となっており周年作業が生じる。

生産は、秋芽生産と呼ばれる11月から12月期と、種付けした網を冷凍保管し秋芽終了後に張り込みをする冷凍網を用いた生産時期に分けられる。

<経費等の考え方>

- ・損害保険料・・・漁船に対する保険料
- ・漁業権行使料・・・養殖筏台数により算出
- ・漁業施設共済掛金・・・養殖筏台数により算出
- ・水道光熱費・燃油代・・・生産枚数により算出
- ・販売費・・・販売手数料(4.5%)と検査手数料(100枚@5.5)
- ・施設利用料・・・施設保有漁協より利用分を試算
- ・修繕費・・・加工施設に係る修繕費用

6 復興後の目標

(1) 生産目標

	震災前		10年後
養殖施設数 陸上施設数	975台 木造平屋8棟 ノリ乾燥機8台	→	800台 木造平屋2棟 ノリ乾燥機2台
養殖業者数	8経営体		8経営体
常時養殖従事者数	18人(経営者含む)		12人(経営者含む)
臨時雇用者数	16人		12人
生産量	24,675千枚		32,000千枚
生産金額	195,170千円		252,800千円

(2) 生産体制

陸上・海上作業とも共同生産体制を確立することで、経費の削減や作業時間の削減を行うことができ、効率的な生産体制で養殖生産を行うことができる

又、経費削減等により、漁家経営の安定と収支の改善を図っていくこととしている。

販売等については、全量を共同販売により販売していく体制とする。

7 復興計画の作成に係る地域養殖復興プロジェクト活動状況

実施時期	協議会・部会	活動内容・成果	備考
平成24年6月11日	第3回宮城県南部地域養殖復興協議会	(1) 第1・2回宮城県南部地域養殖復興協議会の議事録の承認について (2) 宮城県南部地域養殖復興プロジェクト設置要綱の変更報告について (3) 宮城県南部地域養殖復興協議会の会長代理の選任について	
平成24年6月11日	第1回塩釜市浦戸支所ノリ部会協議会	(1) 塩釜市浦戸支所ノリ部会の会長、並びに会長代理の選任について (2) 宮城県南部地域養殖復興プロジェクト養殖復興計画書(塩釜市浦戸支所ノリ部会)の部会承認について	
平成24年6月11日	第4回宮城県南部地域養殖復興協議会	(1) 宮城県南部地域養殖復興プロジェクト養殖復興計画書(塩釜市浦戸支所ノリ部会)の承認について (2) その他	